

行政事業レビューシート（文部科学省）							
予算事業名		国際業務研修の実施		事業開始年度	平成9年度	作成責任者	
担当部局庁		大臣官房国際課		担当課室	国際課企画調整室	企画調整室長 阿蘇 隆之	
会計区分		一般会計		上位政策	国際交流の推進		
根拠法令 （具体的な 条項も記載）		—		関係する計画、通知等	—		
事業の目的 （目指す姿を簡潔に。3行程度以内）		グローバル化が急速に進展する今日の世界情勢において、我が国が強力な国際競争力を有し、高度・複雑かつ多種多様な諸問題に適切に対応していくため、国際業務研修を実施することにより、国際化に対応できる人材を育成するとともに、組織の国際競争力の強化を図る。					
事業概要 （5行程度以内。別添可）		(1)国際教育交流担当職員長期研修プログラム 北米の高等教育機関等において、語学研修及び国際関係業務に関する実務研修を行う海外派遣プログラム。 (2)外国政府等職員交流研修プログラム 外国政府等機関において、教育・科学技術等について我が国との連携を進めながら、語学研修及び国際関係業務に関する実務研修等を行う海外派遣プログラム。					
実施状況		(1)国際教育交流担当職員長期研修プログラム・・・1年間の国内研修(英語研修は民間企業等に業務請負)を実施した後、米国に1年間派遣(米国の高等教育機関における派遣者受入プログラムは民間企業等に業務請負)。対象人数は9名(21年度)。 (2)外国政府等職員交流研修プログラム・・・米国、英国、仏国等に派遣。対象人数は6名(21年度)。					
予算の状況 (単位:百万円)			19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
		予算額(補正後)	103	103	103	103	103
		執行額	72	98	99		
		執行率	69.9%	95.1%	96.1%		
		総事業費(執行ベース)	72	98	99		
自己点検	支出先・ 使途の把握水準・ 状況	□事業の実施状況については、随時、英語研修及び派遣者受入プログラムの業務請負先から報告させている。 □研修参加者の状況については、中間報告書及び最終報告書の提出を義務付けることにより、把握している。 □研修参加者からの意見を集約し、随時、研修プログラムの改善に努めている。					
	見直しの 余地	本研修が研修参加者にとって有益であったか評価を行い、さらに有効な研修プログラムとして機能するよう、見直しを図っていく。					
予算・監視・効果見率化		1. 事業評価の観点：この事業は、国際業務研修を実施することにより国際化に対応できる人材を育成するとともに組織の国際競争力の強化を図ることを目的として平成9年度から行われており、長期継続事業の観点から検証を行った。 2. 所見：本事業は、13年目を迎えており、これまで事業に参加した職員が、その後事業で得た経験をどの様に活かしているか等の検証を行い、その効果を基に予算の積算を見直すことにより、予算を縮減すべきである。 また、競争参加条件等のより一層の見直しを図るなど、契約の競争性、公平性、透明性を確保すべきである。					
補記							

国際業務研修の実施

文部科学省
99百万円

教職員研修費 99百万円

赴任・帰国旅費及び滞在費 68.7百万円
借料及び損料 1.1百万円
その他(会議費、消耗品費) 0.7百万円
合 計 70.5百万円 } を含む

【一般競争入札・請負】

A. 平成21年度国際
教育交流担当職員長
期研修プログラム※
(株)アメリカン・カル
チュアル・エクスチェン
ジ・オブ・ジャパン:
27百万円

【一般競争入札・請負】

B. 平成21年度国際業
務研修生英語研修※
ディックインターナショ
ナル(株):2百万円

※…A.B.いずれも(1)国際教育交流担当職員長期研修プログラムに関する研修

北米の高等教育機関等
において、語学研修・実
務研修を実施。

翌年度に国際教育交流
担当職員長期研修プロ
グラムで海外に派遣す
る予定の者に対し、国
内で語学研修を実施。

資金の流れ
(資金の受け取
り先が何を行っ
ているかについ
て補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の金
 額が支出されて
 いる者について
 記載する。使途
 と費目の双方で
 実情が分かるよ
 うに記載)

A.(株)アメリカン・カルチュラル・エクステンジ・オブ・ジャパン			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	外部指導教官等に対する謝金	4			
旅費	研修生の米国国内移動に係る旅費	1			
事業費	授業、ホームステイ等に要する経費	22			
計		27	計		0
B.ディックインターナショナル(株)			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
事業費	授業、テスト等に要する経費	2			
計		2	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0